

令和2年度(第43期)

公益財団法人岡山県郷土文化財団事業計画

公益財団法人として自らの設立基本理念を念頭に据え、公益性をより重視した事業展開に取り組み、定款に掲げた事業をとおして、「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与してまいります。

基本理念

岡山県下に所在する優れた自然や文化的遺産の保護・保存及び管理とその利用の促進を図るとともに、岡山県ゆかりの先賢の顕彰並びに伝統に根ざした地域文化の創造を行うことにより、「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与する。

定款に定める事業(第4条関係)

- 1 優れた文化的遺産、自然景勝地、保護すべき動植物の生息地等(以下「文化財等」という。)の取得及び保護活用並びに先賢の顕彰に関する事業
- 2 文化財等や先賢の事績等に関する資料の収集、保存及び公開並びに講演会等の開催その他知識の普及啓発に関する事業
- 3 伝統に根ざした地域文化の創造及び振興に関する事業
- 4 第1号から第3号までに規定する事業に関連するボランティアの育成及び支援
- 5 第1号から第3号までに規定する事業に関連する受託事業
- 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

事業内容(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

公1 文化財等保護活用事業 (第4条第1号、第4号関係)

(1) 岡山の自然や伝統的工芸、芸能などの文化的遺産等の保護、活用に関する事業

① 公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会との連携

② 備中漆復興支援

備中うるし利活用協議会事務局として「備中漆」の利活用を促進するための情報の共有及び促進振興の協議の場となる協議会の運営に努める。

③ 文化財庭園岡山後楽園の保護・活用

ア 後楽園の魅力発信のための取組

・「岡山後楽園で能をたのしむ会」の開催

岡山後楽園能舞台 10月3日(土)

*事業見直し

イ 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人によりよく知ってもらうための取組

・第10回後楽園写真コンテスト

募集期間 8月1日(土)～9月30日(日)

テーマ 自由(後楽園の風景に限る)

表彰式 12月26日(土)

・豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」受入への協力

亭舎、庭園ガイド、おもてなし手配等

・「岡山後楽園史」、「岡山後楽園なるほど大百科」の頒布

ウ 後楽園の入園者への利便性向上の取組

・音声ガイド、コインロッカー等のサービス

(2) 岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業

① 「内田百閒記念碑園(岡山市中区)」の維持管理及び岡山県庁分庁舎(旧岡山県職員会館三光荘)「内田百閒コーナー」の管理運営

- ② 「池田光政公御涼所跡(岡山市北区)」の維持管理
- ③ 岡山県をはじめ、他団体の顕彰事業への協力

公 2 普及啓発事業 (第 4 条第 2 号関係)

(1) 資料の収集、保存・公開

- ① 岡山後楽園、内田百閒、犬養木堂、岡崎嘉平太等を中心に本県に所在する文化財等やゆかりの先賢の資料の充実
- ② これまで収集した資料の博物館等への寄託による保存・活用
 - ・植物関係図書・文献(難波文庫)の岡山県立図書館への寄託
 - ・植物標本(難波標本)の岡山県自然保護センターへの寄託
 - ・郷原漆器(真庭市)資料の岡山県立博物館への寄託
 - ・郷土画家の秀作の岡山県立美術館への寄託

(2) 講演会・研修会等の開催

① 「郷土文化講座」

専門家を講師に招き、岡山県の歴史・文化・自然の分野で研修会を開催し、その成果を「岡山の自然と文化」等として取りまとめ、会員、県内の図書館、公民館等の公共施設、大学等の教育機関に配布

講座数 4講座程度

開講時期 2022年1月～3月 4回程度

場所 岡山県立図書館

*各講座の時間数を短縮し、経費節減を図る(事業見直し)

② 第10回おかやま文化フォーラム「完結編」(仮)

岡山県と共催で、「おかやま」の歴史像を整理することを目的に、『近代の「おかやま」』をテーマに取り上げる完結編を開催する。

11月23日(土)

③ 「現地研修会」

岡山の貴重な自然や文化財等の所在地、先賢ゆかりの地へバス等を利用して赴き、現地見学や体験を行うとともに、専門家の話を聞き知

見を深める。

1) 備前長船の名刀をたどるコース(春～夏)

大河ドラマ明智光秀が愛用したといわれる刀「長船派」にちなみ
備前長船刀剣博物館やゆかりの地をたどる。

2) 岡山県近代洋風建築 江川三郎八建築をめぐるコース(秋)

明治から昭和にかけて岡山県技士として活躍した江川三郎八
が手掛けた「江川式建築」である八角園舎・木山神社・旧遷喬尋
常小学校をめぐる。

3) 因幡・出雲街道 宿場町を訪ねるコース(秋)

町並みを歩くシリーズとして出雲街道の土居宿や因幡街道の大
原宿、平福宿などを訪ねる。

4) 岡山ゆかりの愛媛の文学者たちを訪ねるコース (冬～初春)

愛媛県出身の正岡子規や夏目漱石は岡山出身の文学者、津山
出身の大谷是空・赤木格堂たちと交流があったことから愛媛の
子規記念博物館や愛媛人物博物館などゆかりの地を訪ねる。

④ 「美術鑑賞会、特別解説会等」

県内の美術館や博物館等で開催される岡山ゆかりの展示について、
担当学芸員等の特別解説を受けながら鑑賞、研修を行う。

1) 延養亭復元60周年記念 延養亭特別公開と林原美術館企画展「博
学多才—池田宗政の学びとその生涯—」 鑑賞会

延養亭復元60周年を記念して作成された林原美術館所蔵の実物資
料をもとに再現した「脇息」と「^{しとね}茵」の拝観、延養亭見学と林原美術館
で実物などを拝観する。

10月23日(金)(予定)

他3回程度

(3) 講師の派遣

後樂園や岡山の先賢の事績等に関する講座等に関係職員を派遣し、
普及啓発に努める。

(4) 広報誌等印刷物の作成

- ① 専門家による寄稿や県内文化施設の催事案内等を掲載した広報誌「きび野」を年4回(各 4,000 部)発行する。
- ② 会員向けに時々のトピックスを財団ニュース「お知らせ」として年 10 回程度(各 2,000 部)送付する。
- ③ 一般向けにホームページで財団の活動紹介や県内文化施設の催事案内等を随時行う。

(5) 第十五回岡山県「内田百閒文学賞」作品集の作成

文学賞で選出された優秀作品3編を収録した作品集を(株)作品社から発刊する。

公 3 地域文化振興事業 (第 4 条第 3 号関係)

(1) 地域文化の創造、育成に関する事業

① 会員作品展

岡山県天神山文化プラザ第2展示室 5月19日(火)～24日(日)

地域の文化的創作活動の促進を図るとともに、文化財団会員の創作活動意欲の高揚を図る。また、文化財団の令和元年度の事業報告や出版物の展示を行い、文化財団の広報を行う。

② 郷土文化財団クラシックコンサート

・岡山交響楽団による演奏会

勝央文化ホールで開催予定 8月23日(日)

③ 郷原漆器(岡山県指定重要無形民俗文化財(民俗技術))について、引き続き郷原漆器生産振興会(真庭市)の生産体制の強化と販売促進、後継者の育成に協力する。

④ 県内各地で開催される各種文化活動について、共催・後援等を行い広報を支援するなど地域文化の育成を図る。また、広報誌「きび野」及びホームページに県内各地の文化施設の催事、行事を定期的に掲載し広く一般に配布し、文化施設の活用を支援する。

＊共催等に係る費用支援は休止

(2) 苗木交付事業

サクラ(国花)、モモ(県花)、ウメなど古来から親しまれてきた花木の苗木を市町村を通じて希望する地元コミュニティに配布し、植栽、管理を協働で行うことにより地域の景観形成と地域の活性化、花見、果実の活用等の木の文化育成を図る。

- ・交付基準 1市町村1年度当たり100本以内、公共的な場所1カ所当たり50本以上

＊平成30年度から休止中

公4 受託事業（第4条第5号関係）

(1) 「岡山後楽園(岡山市北区)」の管理運営受託

- ・岡山県と業務を分担しながら適切な管理運営に努める。

感動プログラムは毎月第1, 2, 3金曜日のほか、随時建物を公開し、和文化体験等サービス提供に協力する。

(2) 「犬養木堂記念館(岡山市北区)及び生家」及び「岡崎嘉平太記念館(加賀郡吉備中央町)」の指定管理

- ・指定管理者として記念館等の管理運営を行うとともに企画事業を実施して先賢の顕彰に努める。
- ・企画事業等について点検を行い、効率的な事業実施に努める。

(3) 「岡山県自然保護センター(和気郡和気町)」関係

- ・出向者(1名)により、指定管理者の業務に協力
- ・タンチョウ飼養管理及び傷病鳥獣保護の再受託

(4) 第十五回岡山県「内田百閒文学賞」の実施

文学賞作品審査、表彰等に関する業務を県から受託し、令和2年度は運営委員会において審査要項の制定、地元審査員の選任を行うほか、審査・発表事務を行う。

その他（第4条第6号関係）

(1) 理事会、評議員会

- ・理事会(年3回以上開催)
- ・評議員会(定時及び必要に応じて臨時開催)

(2) 効率的な資産運用と文化財団事業全体の見直し

引き続き効率的な資産運用と事務経費の節約、事業のコスト削減、適正な人員配置等一層の経費の効率化に努める。特に、30年度中に実施した独自事業見直しによる方針に従い事業のコスト削減を図る。また、受託事業について企画事業等の見直しを行う。

(3) 庶務事項

- ・職員の再雇用予定
自然保護センター総括主幹（出向職員）

令和2年度（第43期）に係る資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

当期中における設備投資の予定はありません。

以上